

ネブラーゼ ミニ

【警告】

- 薬液の種類、用量、用法については、必ず医師の指導に従ってください。〔症状が悪化する恐れがあります。〕
- お使いになる前は、薬液ボトル、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプを洗浄、消毒してください。〔雑菌等により、感染する恐れがあります。〕
- 使用後は、薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプは洗浄、消毒してください。洗浄、消毒したパーツは、必ずすみやかに乾燥させた上、再汚染がないように保管してください。〔雑菌が繁殖し、感染する恐れがあります。〕
- 複数の人が使用する場合は、必ず使用するごとに薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプをご使用ください。〔感染する恐れがあります。〕
- 乳幼児やお子様だけで使用させないでください。〔マウスピース、シリコンマスクにより閉塞等が誘発されて死亡事故や重傷事故につながる恐れがあります。また本品を破損したり、けがの原因となります。〕
- 乳幼児やお子様の手の届くところに置かないでください。〔本品を破損したり、けがの原因となります。また薬液ボトルキャップ、マウスピースや電池など小さな部品を飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。〕
- 使用中に気分が悪くなった場合はすぐに使用を中止してください。〔症状悪化の原因になります。〕
- シリコンマスク使用中は患者の状態や接続状態を常に監視してシリコンマスクの異常、外れや閉塞等の危険がないことを確認してください。〔死亡事故や重傷事故を招く恐れがあります。〕

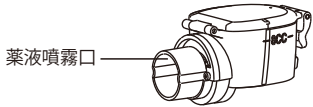
【禁忌・禁止】

- 自動呼吸装置を本品に接続しないでください。〔自動呼吸装置からの圧力等により、自動呼吸装置がエラーとなる恐れがあります。また、人工呼吸器（麻酔器に組み込まれたものを含む）の呼吸回路呼吸器側にフィルターを装着して本品を使用すると、フィルターが目詰まりをおこして患者が呼吸困難をおこす可能性があります。〕
- 純水や蒸留水などを用いて吸入はしないでください。〔症状が悪化する恐れがあります。〕
- 薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプを洗浄する際は、薬液を使用しないでください。〔故障や破損の原因となります。〕
- シリコンマスクを消毒する際は、取扱説明書に記載の指定された消毒液以外使用しないでください。〔破損の原因となります。〕
- 本体や薬液ボトル、ACアダプタを水やお湯などで丸洗ひしたり、水に浸したりしないでください。〔漏電、感電する恐れがあります。故障により使用ができなくなる恐れがあります。〕
- 振動子（メッシュ）を綿棒、ピンなどの尖ったもので突いたりしないでください。〔破損して使用できなくなります。〕
- 分解や修理、改造をしないでください。〔感電や漏電、火災、けがの原因となります。〕
- 指定のACアダプタ以外は使用しないでください。〔火災、感電の原因となります。〕
- ACアダプタは必ずAC100Vで使用してください。また、タコ足配線はしないでください。〔火災や漏電、感電の原因となります。〕
- ACアダプタの電源プラグを抜き差しする時は、必ず電源プラグを持って行ってください。〔発火したり、故障や事故の原因となります。〕
- 長期間ご使用にならない時は、必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。〔感電や漏電、火災の原因となります。〕
- 本品やACアダプタに薬液をこぼさないようにしてください。こぼした場合は、すみやかに柔らかい布などで拭き取ってください。〔濡れたまま使用すると故障や感電の原因となります。〕
- 本体やACアダプタ、薬液ボトルを落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。〔破損して使用できなくなったり、感電の原因となります。〕
- ACアダプタを、濡れた手でコンセントに抜き差ししないでください。〔感電ややけどをする恐れがあります。〕

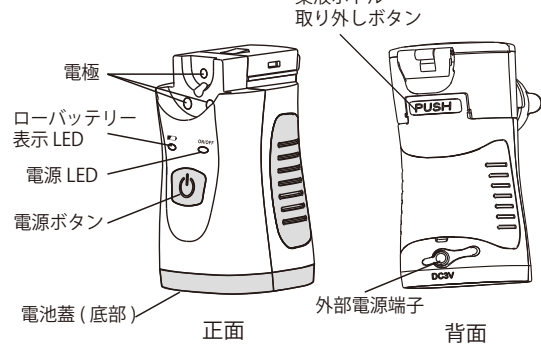
【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称

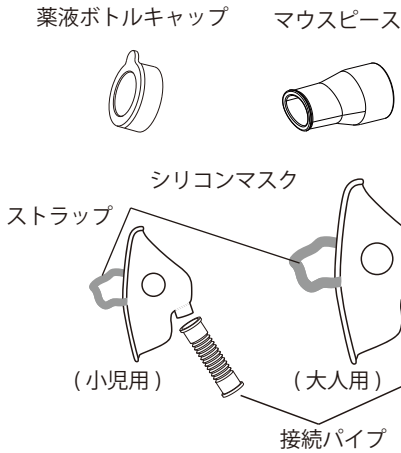
< 薬液ボトル >



< 本体 >



< 付属品 >



< ACアダプタ (別売品) >



※ 実際の形状とは異なる場合があります。

2. 仕様

< 本体に薬液ボトルを装着した状態 >

寸法：約 45(幅)× 約 95(高さ)× 約 72(奥行き)mm
質量：約 90g（電池含まず）

3. 電氣的定格

- 定格電源：単 3 形乾電池 2 個（DC3 V）
AC100V、50/60Hz（ACアダプタ使用
出力 DC3V、1 ～ 2A）
- 消費電力：約 2W
- 電撃に対する保護の形式
単 3 形乾電池 2 個（DC3 V）使用時：内部電源機器
ACアダプタ使用時：クラスⅡ機器
- 電撃に対する保護の程度：BF 形装着部
- 水の有害な侵入に対する保護の程度：IP22

4. 原材料

- 本体外装：ABS
- 薬液ボトル：ABS / ポリカーボネート
- シリコンマスク：シリコンゴム
（大人用、小児用）
- マウスピース：シリコンゴム

5. 動作原理

本体内部の発振回路により発生した超音波信号が薬液ボトル内部にある振動子（メッシュ）を機械的に振動させる。この機械的振動により、薬液が霧状になり薬液ボトルから外部に噴霧され、患者に供給される。

【使用目的又は効果】

本品は患者に吸入させるため、エアロゾル化した薬液を供給する装置である。

取扱説明書を必ずご参照ください

取扱説明書を必ずご参照ください

【使用方法等】

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

1. 準備

＜電池を使用する場合＞

- (1) 本体底面の電池蓋を開けて単 3 形乾電池 (2 本) を装填し、電池蓋を閉じる。
- (2) 薬液ボトルを本体に取り付ける。
ご購入時など、既に薬液ボトルが本体に取り付けられている場合があります。
- (3) 薬液ボトルの蓋のロックを外して蓋を開ける。
- (4) 薬液を入れる。
薬液ボトルに注入できる薬液の量は最大 8ml です。
薬液ボトルに刻印されている“ 8CC” の線より上まで薬液を入れないでください。
- (5) 薬液ボトルの蓋を閉め、ロックをする。
必ず蓋がロックされていることを確認してください。
蓋がロックされていないと薬液が漏れます。

＜AC アダプタを使用する場合＞

上記 (2) ～ (5) の手順の後に AC アダプタを取り付ける。
本体の背面底部にある外部電源端子カバーを開き、AC アダプタの DC プラグを外部電源端子に挿入し、AC プラグを 100V のコンセントに挿し込む。
AC アダプタを使用する際は、電池を取り外す。AC アダプタで電池を充電することはできません。

2. 吸入のしかた

- (1) 喉に噴霧する場合はマウスピースを使用する。
 - ①薬液噴霧口の薬液ボトルキャップを外す。
 - ②薬液噴霧口にマウスピースを取り付ける。
 - ③本体を手に持ち、マウスピースを口にくわえ軽く唇を閉じる。
- (2) 鼻と喉に噴霧する場合はシリコンマスクを使用する。
 - ①薬液噴霧口の薬液ボトルキャップを外す。
 - ②患者に適したサイズのマスクを選択し、接続パイプを取り付け、接続パイプの反対側を薬液噴霧口に取り付ける。
 - ③マスクを患者の口と鼻を覆うように密着させストラップを後頭部にかけて固定する。
- (3) 電源ボタンを押す。
電源 LED(緑色) が点灯し、薬液が噴霧される。
- (4) 本体を手に持ち楽な姿勢で吸入する。
- (5) 吸入が終わったら、電源ボタンを押して電源を切る。

【使用上の注意】

＜本体、薬液ボトル＞

1. 取扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、取扱説明書に記載されている内容を守って使用する。
2. 高温多湿、直射日光のあたる場所、ホコリの多い場所には置かない。
3. 薬液ボトル内に液体が入っていない状態で電源を入れない。機器の破損や電池が消耗する恐れがある。
4. 高粘度や揮発性の薬剤を使用しない。
振動子（メッシュ）の寿命が短くなる。
5. 使用後、薬液ボトル内に薬液が残らないよう取扱説明書に従い確実に洗浄する。
6. 薬液ボトルは流水で洗わない。
7. 本体や薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプは煮沸消毒しない。
8. 各部品の洗浄、消毒後は十分に乾燥させてから組み立てる。
9. 本体や薬液ボトル、薬液ボトルキャップ、マウスピース、シリコンマスク、接続パイプは電子レンジ内で、乾燥したり、煮沸しない。
10. お手入れにはベンジン、シンナーは使用しない。
11. 薬液ボトル内に薬液や蒸留水を入れたまま放置したり、携帯しない。
12. 薬液ボトル内をティッシュなどでふかない。
13. 使い切った電池はすぐに本品から取り出し、新しい電池と交換する。
14. 種類の違う電池を混ぜて使用しない。
15. 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
16. 指定されている電池以外は使用しない。
17. 電池のプラス、マイナスを間違えて使用しない。
18. アルカリ乾電池とマンガン乾電池以外は使用しない。
19. 付属の電池を充電しない。液漏れ、発熱、破裂の恐れがある。
20. 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造などしない。
21. 電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
22. 電池の液が目に入った時は、失明などの恐れがあるため、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受ける。
23. 電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
24. 電池の交換方法は、取扱説明書に従って行う。
25. 電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。
26. 電池交換後は必ず電池蓋を閉めてから使う。
27. 本品が濡れている時や湿気の多い場所では絶対に使用や電池交換をしない。
また濡れた手で電池交換をしない。
感電の危険がある。
28. 長期間使用しないときは、本品から電池を取り出す。
29. 電池を廃棄する時は、それぞれの自治体が定める方法に従う。
30. 本品に添付された電池は動作確認用のため、初めて使用する際には必ず新しい電池を使用する。

＜マウスピース、シリコンマスク＞

1. 使用中に発疹などが生じた場合には、ただちに使用を中止し、医師の指示に従うこと。
2. 折り曲げたり、ねじったりしない。
破損や閉塞の原因となる。
3. 汚れた場合は、蒸留水を用いて洗浄する。
ただし、次の場合には新品と交換する。
 - ①目薬などの薬剤や、毛染剤、化粧品その他の色落ちする物との接触により、変色してしまった場合。
 - ②長期間の使用や洗浄、消毒または、油性薬剤などの付着により、変質もしくは硬くなってしまった場合。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法
次のような環境に保管する。
温度：+10℃ ～ +70℃
湿度：85%RH 以下
・洗浄、消毒後、次の使用時まで汚染の恐れのない方法で保管すること。
・薬液ボトルの薬液噴霧口に薬液ボトルキャップをして保管すること。
・水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿、ホコリを避けて保管すること。
2. 耐用期間
本体 2 年
薬液ボトル 1 年
25℃の使用環境において 1 日 3 回各 20 分、生理食塩水を噴霧した場合。 [自己認証（自社データ）による]

【保守・点検に係る事項】

＜洗浄＞

- 吸入が終わったら薬液ボトルの洗浄を行う。
本品を介しての感染症を予防するために、本品を常に清潔に保つこと。
- (1) マウスピース、シリコンマスク等を外す。
 - (2) 薬液ボトルの蓋を開け、残った薬液を捨てる。
薬液ボトルに蒸留水を入れ、電源を入れ約 2 分間振動子を洗浄する。
 - (3) 薬液ボトルを外す。
本体背面の薬液ボトル取り外しボタンを押しながら、薬液ボトルを正面側へ押し出す。
 - (4) 洗浄が終わったら、医療用ガーゼで水分を拭き取る。
薬液ボトル内の振動子（メッシュ）部分は綿棒で触ったり、鋭利な物で突いたりしない。）
 - (5) 本体や薬液ボトルの表面が汚れた場合は、水または中性洗剤を浸み込ませた柔らかい布を固く絞って拭き取った後、柔らかい布で乾拭きする。
 - (6) マウスピース、シリコンマスク、薬液ボトルキャップ等を蒸留水で洗浄する。
 - (7) 洗浄、乾燥後は本体、薬液ボトル及び付属品を収納ケースに入れて保管する。
 - (8) マウスピース、シリコンマスクを消毒する場合は、約 70 ～ 75 % 程度に薄めたエチルアルコールを浸した医療用ガーゼで拭く。

- ・煮沸消毒したり、ベンジン、シンナー等の溶液で洗浄したりしない。[故障または本品表面の傷の原因になる。]
- ・本品内部に液体が入らないように注意する。
- ・本品が完全に乾くまでは使用しない。

＜使用者による保守点検＞

- ・常に使用前後の点検を励行し、異常が認められたときには、すぐに使用を中止する。
- ・本体、薬液ボトルや付属品は常に清潔に保つ。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社カスタム
電話番号：03-3255-1117

製造業者： Xiamen Voke Health Technology Co., Ltd.
(シアメン ヴォーク ヘルス テクノロジー社)
輸入先国：中国

取扱説明書を必ずご参照ください

取扱説明書を必ずご参照ください